

市民・事業者の皆様へ

市内では新型コロナウイルスの新規感染者数が依然として増加傾向にあり、基幹病院では一般医療が一部制限されるなど、医療への負荷も非常に高い状況が続いています。

年末年始を控え、社会経済活動を維持しながら、感染拡大を防止し医療のひっ迫を防ぐため、県は本日、現在の感染状況を踏まえ、かぜ症状への注意徹底アラートを発出しました。

市民・事業者の皆様には、次の点にご注意いただき、感染拡大の防止にご協力をお願いします。

令和4年12月22日 長岡市長 磯田 達伸

かぜ症状 注意徹底アラート ～症状出たら 家、出るな～

【発出期間：令和4年12月22日～令和5年1月15日】

発熱・鼻水・のどの痛みなど、少しでもかぜ症状があるときは、外出を控えるなど「うつさない行動」を徹底

☛登校・出勤はしない／させない

☛ご自身はもちろん、子どもの発熱など“同居家族が体調不良”の場合も飲み会やイベントに参加しない

※特に帰省などで高齢の親族等と接する場合は、事前の体調管理に留意
※冬休み期間中も体調不良時は人に会わない／会わせない

引き続き、基本的な感染防止対策（手洗い、手指消毒、3密回避、適切なマスク着用）の徹底と、オミクロン株対応ワクチンの早期接種をお願いします。

基本的な感染防止対策やワクチン接種について
詳しくは長岡市ホームページをご覧ください。

